

令和7年度 事務事業マネジメントシート

1 事業概要		段階： 令和6年度実施事業に係る事務事業評価				6495	新規参入事業者巡回支援事業				こども部	保育課
		中事業番号		513							所属コード	223000
政策体系		SDGs	広域事業	総合戦略	セーフ	2025	2030	2040	2050	D X 推進	手段	
大綱（取組）	Ⅲ「学び育む子どもたちの未来」	4.2									保育士〇Bで構成する支援チームにより事業開始後の支援等を行う。	
施策	1人と人とつながり、みんなで子どもたちを育むまち										子ども・子育て支援新制度において住民ニーズに沿った多様な保育の提供を進めるにあたり、多様な事業者の能力を活用するため、新規参入事業者への支援を行うことで、地域ニーズに即した保育等の事業拡大を図る。	

事業開始時周辺環境（背景）		現状周辺環境		今後周辺環境（予測）		住民意向分析	
子ども・子育て支援新制度施行に伴い、多様な事業者の能力を活用し、特定教育・保育施設の設置を促進していく必要がある。		特定教育・保育事業等へ新規参入する事業者はこれからも見込まれることから、これらの事業者への支援が求められている。		新規参入事業者が円滑に事業を実施し、安定した運営により、児童・保護者が安心して子どもを預けられる環境の確保が図られる。		安定した事業運営と良好な保育環境の確保は、児童の保護者から求められている。	

2 事業進捗等（指標等推移）			まちづくり基本指針五次実施計画		まちづくり基本指針六次実施計画		まちづくり基本指針七次実施計画		まちづくり基本指針八次実施計画		次期実施計画		次期実施計画		まちづくり基本指針	
指標名		指標名	単位	2022年度（令和4年度）	2023年度（令和5年度）	2024年度（令和6年度）	2025年度（令和7年度）	2026年度（令和8年度）	2027年度（令和9年度）	2028年度（令和10年度）	2029年度（令和11年度）	2030年度（令和12年度）	2031年度（令和13年度）	2032年度（令和14年度）	中間指標	最終指標
対象指標		新規参入施設数	施設	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	計画
活動指標①		特定教育・保育施設新規参入施設数	施設	2	0	1	1	0	0	1		1				
活動指標②		地域型保育施設新規参入施設数	施設		2	2	2	0	0		1		1			
活動指標③																
成果指標①		特定教育・保育施設巡回回数	回		0	12	8	0	0	8		8		8	12	12
成果指標②		地域型保育施設巡回回数	回		24	16	24	8	0	0		8		8	12	12
成果指標③																
単位コスト（総コストから算出）		施設巡回1回あたりのコスト	千円		66		72		0	86		72		72		
単位コスト（所要一般財源から算出）		施設巡回1回あたりのコスト	千円		33		39		0	53		39		39		
事業費			千円		836		937		0	518		937		937		
人件費			千円		226		218		101	218		218		218		
歳出計（総事業費）			千円		1,062		1,155		101	736		1,155		1,155	0	
国・県支出金			千円		533		532		0	266		532		532		
市債			千円						0							
受益者負担金（使用料、負担金等）			千円						0							
その他			千円						0							
一般財源等			千円		529		623		101	470		623		623	0	
歳入計			千円		1,062		1,155		101	736		1,155		1,155	0	
		実計区分	評価結果	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続						

活動指標分析結果		成果指標分析結果		総事業費（事業費・人件費）分析結果	
待機児童の解消を図るため、認可外保育施設から認可施設等への移行を推進しているが、年度により新規参入施設数には変動があり、令和6年度の新規参入施設は0施設だった。		対象施設がなかったことから、巡回は実施していない。		【事業費】 対象施設がなかったことから、事業費は削減された。 【人件費】 対象施設がなかったことから、人件費は削減された。 なお、令和7年度事業実施の予算編成等のため、人件費を要した。	

3 一次評価（部局内評価）

(1) 事業手法評価	
1 規模・方法の妥当性	3
2 公平性	3
3 効率性	把握できない
4 活動指標（活動達成度）	活動に至っていない
5 成果指標（目的達成度）	成果に至っていない

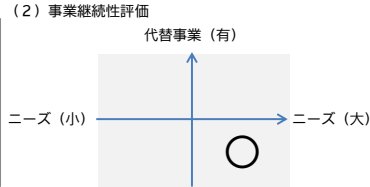
1 規模・方法の妥当性

4 活動指標（活動達成度）

2 公平性

3 効率性

5 成果指標（目的達成度）



継続	一次評価コメント
待機児童は解消しつつあるが、認可外保育施設から認可保育施設への移行など、新規参入は一定程度見込まれることから、新規参入施設開設事業者の円滑な運営と保育の質の向上が図れるよう、巡回支援を継続する。 なお、令和7年度においては新規参入1施設の巡回支援を実施予定。	

5レス	カウンターレス	キャッシュレス	ペーパーレス	ファイルレス	ムーブレス（会議レス）

気候変動対応	D X（デジタル市役所）	部局間協奏

4 二次評価

(1) 事業手法評価	
1 規模・方法の妥当性	3
2 公平性	3
3 効率性	把握できない
4 活動指標（活動達成度）	活動に至っていない
5 成果指標（目的達成度）	成果に至っていない

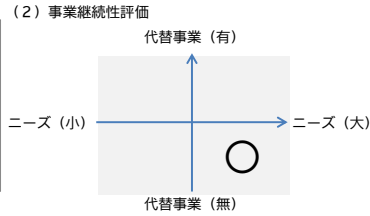
1 規模・方法の妥当性

4 活動指標（活動達成度）

2 公平性

3 効率性

5 成果指標（目的達成度）



継続	二次評価コメント
本事業は、保育士〇Bで構成される支援チームにより、新規参入事業者への巡回支援を行い、地域ニーズに応じた保育事業の拡大を図るものであるが、令和6年度は新規参入施設が0施設であり、巡回支援は実施されなかった。 令和6年度は新規参入施設が0施設であったが、認可外保育施設から認可施設への移行や新規参入事業者への支援ニーズは一定程度残存していることから、継続して事業を実施する。	

(参考) 令和6年度カイゼンのための行動計画